

「大学のふるさと」活動

平成29年 4月28日 (金)

資料提供

※西牟婁振興局同時提供



「摂南大学なんでもやる隊」 中山間地域の高齢者宅の訪問と にんにくプロジェクトで初収穫します！

地域を
元気に！

平成22年からすさみ町の活性化に貢献したいと活動を展開している摂南大生。平成26年秋からは和歌山県「大学のふるさと活動」として、すさみ町と摂南大学が協定調印し、活動を継続展開しています。今年も、佐本地域での「なんでもやる隊」活動として高齢者宅を訪問します。また、耕作放棄地を有効活用するため始動した「にんにくプロジェクト」では、にんにくを初収穫します！

- 活動日 : 平成29年5月4日(木)~6日(土)
- 滞在拠点 : 旧すさみ町立佐本小学校(すさみ町佐本中86)
- 参加者 : 学生55人

滞在スケジュール(予定)

約
100軒!

- 5月4日(木)~6日(土)
 - ・「なんでもやる隊」佐本地域の高齢者宅を訪問!
- 5月4日(木)
 - ・イノブータン王国建国祭(3日(水)開催)の撤収サポート
- 5月5日(金)
 - ・にんにく初収穫作業! 「にんにくプロジェクト」
- 5月6日(土)
 - ・古座街道をより魅力的に! 清掃活動(景観を損なう小屋の撤去作業や荒れた箇所修復作業等に学生たちが協力します。)

「なんでもやる隊」高齢者宅訪問

平成24年から毎年数回継続的に訪問。単なる一過性のイベントでなく、心の通う交流をしたいと、学生が主体的に1軒1軒訪問しています。高齢者が困難な作業等のお困りごとにも協力します!



訪問の様子

学生は訪問前後に
手書きのはがきを
住民に出しています。



「にんにくプロジェクト」

すさみ町はレタス栽培発祥地です。しかし近年、高齢化により耕作放棄地が増加。そこで摂南大学が佐本地区の新たな特産品にしようと、住民の声を受け目を付けたのが獣害に強い「にんにく」。栽培を昨年からはじめ、今回初めての収穫です!



植え付けの様子

担当	県	すさみ町	摂南大学
	移住定住推進課 小倉	地域未来課 水上	研究支援・社会連携センター 小出
電話	073-441-2930	0739-55-4801	072-829-0385